

## **\*\*由比ガ浜地区の交通および防災問題に関する陳情書\*\***

鎌倉市における由比ガ浜地区の交通および防災問題について、以下の要望を陳情いたします。さらに本問題は、由比ガ浜地区に限らず、全市的な課題と考えられるため、これを契機に市全体の問題として検証し、是正を求めるものです。

---

### **### \*\*背景と問題点\*\***

#### **\*\*1. 交通渋滞の深刻化\*\***

大規模開発事業（R5-1）の大規模マンション建設計画において、周辺地域の交通渋滞がさらに悪化することが懸念されます。

建設予定地の北側にある旧海岸通りは、歩道がなく狭い道路です。またこの周辺は、南側の国道 134 号線、西側の若宮大路、東側の江ノ電踏切、由比ガ浜通りの渋滞が常

態化、そのためこの旧海岸通りへの車両の流入が増加する一方です。

この旧海岸通りは「歩行者優先道路」であるにも関わらず、何ら対策が施されていません。

## \*\*2. 避難困難地域での安全性の低下\*\*

由比ガ浜地域は鎌倉市防災ハザードマップで「避難困難地域」に指定されています。

160戸の大規模マンション建設により住民が増加することで、避難経路の危険度がさらに深刻化する可能性があります。

- 津波避難計画では、既存の避難場所が住民全体を収容しきれない状況。特に観光シーズンには、観光客も加わり避難が一層困難になる恐れがあります。

---

## ### \*\*これまでの指摘と対応状況\*\*

- \*\*2023年8月23日公聴会\*\*および\*\*11月14日まちづくり審議会\*\*において、以下の点を指摘しましたが、具体的な検討や回答が得られませんでした。

1. 交通渋滞問題へ住民増加の影響が考慮されていないこと
2. 避難困難地域におけるの対策が不十分であること

---

### ### \*\*要望事項\*\*

#### 1. \*\*交通問題への具体的対策の実施\*\*

- \*\*交通シミュレーションの再実施\*\*：国道 134 号線および旧海岸通りの現状を踏まえた影響範囲の明確化。

- \*\*渋滞緩和策の提示\*\*：駐車場出入り口の調整、信号の最適化、歩道の拡張など具体的施策を検討すること。

#### 2. \*\*防災対策の強化\*\*

- \*\*避難場所の再検証と是正\*\*：収容人数と避難計画の整合性を確認し、改善策を

提示すること。

- **\*\*避難経路の安全確保\*\***：歩道の整備、垂直避難施設の設置など、住民および観光客の避難が迅速に行える環境を整備すること。

### 3. **\*\*R5-1 事業における三者協議の実施\*\***

- 鎌倉市まちづくり条例に則り、事業者、市、地域住民が連携し、解決策を探るための協議を行うこと。

### 4. **\*\*全市的な視点での対応\*\***

- 由比ガ浜地区に限らず、鎌倉市全域での交通・防災問題について広範な検証を行い、対応策を講じること。

- 検証や対応に時間を要する場合は、まず R5-1 事業に限定した対策を優先し、全市的な対応については期限を明確に提示すること。

---

### \*\*まとめ\*\*

本陳情は、由比ガ浜地区および鎌倉市全体の交通・防災問題への早急な対応を求める  
ものです。地域住民の安全と生活環境を守るため、市および事業者には具体的な検  
討・改善を進めていただくよう、強く要望いたします。

ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。